

スイジガイ

分類：中腹足目 スイショウガイ科

学名：*Lambis chiragra*

英名：Chiragra spider conch

西アフリカを除く亜熱帯から熱帯海域に分布し、生息域は珊瑚礁の分布と一致する。比較的浅い海に生息し、草食性で海藻などの外、海底の有機物をも捕食する。大きさは普通20~30cm位、六本の棘が水字の字のように配列されているので、スイジガイ（水字貝）と呼ばれる。日本の或る地方では火災除のため門の入口に掲げている。殻口内は鮮かなバラ色で殻表には美しい模様が見られる。ピンク貝と同じく本属のものも長い柄をもった大きな眼を有する、肉は甘みがあって美味である。同属のアフリカスイジガイ (*L. chiragra arthritica*: *Arthritica spider conch*)は、体層がやや膨み棘が著しく屈曲する、西部インド洋に分布する。スイジガイよりも小型で外唇及内唇の内側に白色の糸状のヒダがあり、その間隙は淡黒色に彩られる。



スイジガイ
(殻の内唇のヒダは誤り)



スイジガイ



アフリカスイジガイ



アフリカスイジガイ



スイジガイ



アフリカスイジガイ



スイジガイ

